

# 門真市文化芸術推進基本計画に基づく本市の取組状況

## 柱 1 市民の文化活動の活性化

市民の文化活動を活性化することで、文化芸術活動に気軽にふれたり鑑賞したりすることにより、生活の中に文化芸術が根づいたライフスタイルを促進し、文化芸術があふれるまちをめざします。

基本方針	具体的な施策の例	本市の取り組み状況
市民（団体）の文化活動の支援	<div><div>■ インターネットを用いたカルチャーネットワークの構築</div><div>■ 市民の文化力醸成に向けた支援</div><div>■ 市内活動拠点の充実（スペースの提供）</div><div>■ 活動の維持・発展に関する協働と支援</div></div>	<div><div>・ 文化団体へ補助金の交付</div><div>・ みんなでつくる門真の第九の開催の支援</div><div>・ 大和田駅南側の暫定の更地をパイロットプロジェクトの開催場所として提供</div></div>
地域の文化活動の支援	<div><div>■ 地域の文化力醸成に向けた支援</div><div>■ 地域の文化的資源の活用と保存・継承への支援</div></div>	<div><div>・ 「ひんや節」を門真市地域文化財第 1 号に指定（令和 5 年 8 月～）</div><div>・ ふるさと門真まつりの開催（平成29年度～）</div></div>
身近な文化活動の促進	<div><div>■ あらゆる人が対象の体験型・鑑賞型イベントの創出</div></div>	<div><div>・ パイロットプロジェクトの開催</div><div>・ 関西フィルのリハーサル公開の実施</div><div>・ ルミエールホールでのロビー展示</div><div>・ ルミエールホールでのロビーコンサート</div></div>
学校教育での文化芸術活動の推進	<div><div>■ 地域の学校支援活動との協働</div><div>■ さまざまな主体と連携したアウトリーチ活動の促進</div></div>	<div><div>・ 中学生音楽会の実施</div><div>・ 小学校 4 年生を対象にプロの演奏家によるアウトリーチを実施（指定管理者）</div><div>・ 中学生吹奏楽団（部活動地域移行）の監修・指導等</div></div>

## 柱 2 魅力的な文化芸術活動の充実と文化的な資本の蓄積

多くの魅力的な文化芸術活動がいつまでも展開されているまちをめざし、それらの活動を映像化したり、施設やまちづくりに活かしたりすることで、本市の文化的資本を蓄積します。

基本方針	具体的な施策の例	本市の取り組み状況
市民による 多様な創造活動の支援	<div>■ 市民参加型の音楽・美術事業や講座の拡大</div> <div>■ 障がい者の参加・参画の場の充実</div>	<div>・ 音楽サロンの実施</div> <div>・ 弁天池公園やそよら古川橋屋上において市内中高生や市民による壁画アート制作（パイロットプロジェクト）</div> <div>・ 文化創造図書館KADOMADO建設現場の仮囲いにウォールアートを制作（パイロットプロジェクト）</div>
文化芸術活動のための 資金調達の支援	<div>■ ファンドレイジングのための関係機関への働きかけ</div> <div>■ 事業者の社会貢献促進、及びPRとしての協力体制</div>	<div>・ 中学生を対象とした関西フィル無料コンサートを実施</div> <div>・ 関西フィルによるふるさと納税の返礼品の提供（令和5年度～）</div> <div>・ 関西フィルのクラウドファンディングの支援として、市庁舎などの公共施設にチラシを配架（令和5年度）</div>
アーティストの 門真での活動の促進	<div>■ 場の提供・提案</div> <div>■ 情報の共有・公開</div>	<div>・ ルミエールホール、中塚荘、公民館、市民プラザの各諸室を提供</div> <div>・ KADOMA ART FESの実施（パイロットプロジェクト）</div>
活動場所となる 施設や機会の整備	<div>■ 公共施設・学校施設の多様な活用</div> <div>■ 空き家・空き店舗の活用</div>	<div>・ KADOMA ART FESのアート作品の展示場所として市内の空き店舗を活用（パイロットプロジェクト）</div> <div>・ 弁天池公園や文化創造図書館KADOMADO建設現場を壁画アートを制作場所として活用（パイロットプロジェクト）</div> <div>・ そよら古川橋屋上を壁画アートの制作場所として活用（パイロットプロジェクト）</div>

### 柱 3 市民の情報発信力強化によるシティプロモーションの推進

文化芸術にあふれた門真市という対外的なシティプロモーションを推進するとともに、市民が誇りを持てるような市内に向けたシティプロモーション（メディア掲載など含む）を展開します。

基本方針	具体的な施策の例	本市の取り組み状況
個々の活動の 発信力の充実	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 活動団体への撮影や編集・発信の機材やノウハウの支援</li><li>■ 文化芸術活動団体等の情報リテラシー（情報活用力）の充実</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 指定管理者より撮影者を団体へ紹介</li></ul>
情報発信プラットフォーム の構築	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 文化芸術活動の情報ポータルサイトの構築</li><li>■ アーティストと支援者をつなぐマッチングシステムの構築</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ルミエールホールHPに、門真で活動するアーティストを掲載</li><li>・ かどまアーティストバンクのページを構築</li><li>・ KADOMA ART FES公式サイトを構築（パイロットプロジェクト）</li></ul>
シティプロモーションの 推進	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 身近な地域情報の発信による「わがまち」意識の向上</li><li>■ 関西フィルハーモニーとの協定などさまざまな主体との連携</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 関西フィルハーモニー管弦楽団と「音楽と活気あふれるホームタウンパートナー協定」を締結（令和 2 年11月～）</li><li>・ 関西フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者の藤岡幸夫氏を門真市ふるさと大使「門真情熱大使」に委嘱（令和 6 年 1 月～）</li><li>・ 広瀬香美氏を門真市ふるさと大使「門真の星大使」に委嘱（令和 6 年 1 月～）</li><li>・ 大阪・関西万博に出展（令和 7 年度予定）</li></ul>
門真を代表する コンテンツの創出	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 門真の文化芸術活動としてのブランド化</li><li>■ ランドマーク(象徴)的なエリア・施設の整備</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 門真市民文化会館等の文化芸術拠点の環境維持・改善修繕の実施</li><li>・ 文化創造図書館KADOMADOにアート作品を設置（令和 8 年度予定）</li></ul>

## 柱 4 協働・共創の場と機会づくり

文化芸術活動を推進しようとする市民と、市民の活動をサポートする行政や企業、大学やN P Oなどが連携し、協働・共創するためのプラットフォームを構築します。

基本方針	具体的な施策の例	本市の取り組み状況
文化芸術活動プラットフォームの形成	■ 多様な主体が参加する協働のプラットフォームの形成	・ 市民有志等が参画する門真市文化芸術推進基本計画パイロットプロジェクト実行委員会の形成
共有データベースやアーティストバンクの整備	■ 誰もが参画できる「シェアリングエコノミー」の活用 ■ 情報共有と情報発信への協力体制 ■ アーティストバンクの設置	・ 指定管理者による、門真アーティストバンクの実施
市役所内部での理解の普及	■ 市職員の文化芸術活動の参加促進 ■ 文化芸術および施策に関する職員研修の実施	・ 職員用グループウェア（desknet's NEO）にて文化イベントを周知 ・ 職員向けに音楽サロン研修を実施（令和4年度） ・ 門真市職員労働組合を活用してコンサートチケットの補助を実施 ・ 新規採用職員向けの研修を実施
事業者の文化芸術活動への参加促進	■ 事業者が主催するコンサート等の開催 ■ 事業者の社会貢献促進及びP R	・ 地元商店街や企業に作品展示等の協力を依頼（パイロットプロジェクト） ・ 関西フィル アンサンブルコンサートの実施 ・ ものづくり企業ネットワークへの関西フィルリハーサル公開を実施（令和5年度）